

製品名: VEGFA ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe87439**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000
分子量	Calculated MW:44 kDa; Observed MW:44 kDa

抗原情報

遺伝子名	VEGFA
別名	VPF; VEGF; MVCD1
遺伝子 ID	7422
SwissProt ID	P15692
免疫原	ヒト VEGFA の合成ペプチド

背景

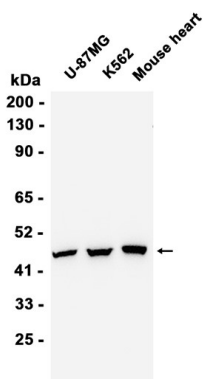
この遺伝子は PDGF/VEGF 増殖因子ファミリーのメンバーです。ジスルフィド結合ホモ二量体として存在するヘパリン結合タンパク

質をコードしています。この増殖因子は血管内皮細胞の増殖と遊走を誘導し、生理的および病的な血管新生に不可欠です。マウスでこの遺伝子を破壊すると、胎児期の血管形成に異常が見られました。この遺伝子は多くの既知の腫瘍でアップレギュレーションされており、その発現は腫瘍の病期および進行と相関しています。このタンパク質の高レベルは、クロー・フカセ症候群としても知られる POEMS 症候群の患者で認められます。この遺伝子の対立遺伝子変異体は、糖尿病 1 型 (MVCD1) の微小血管合併症およびアテローム性動脈硬化症と関連付けられています。異なるアイソフォームをコードする選択的スプライシング転写バリエーションが報告されています。また、上流の非 AUG (CUG) コドンからの選択的翻訳開始によって、さらなるアイソフォームが生じるという証拠もあります。最近の研究では、C 末端が延長されたアイソフォームが、代替インフレーム翻訳終止コドンを用いたストップコドンリードスルー機構によって生成され、このアイソフォームは抗血管新生作用を示すことが示されました。AUG 開始コドン由来のアイソフォームの中には、内部リボソーム進入部位に位置する上流の小さなオープンリーディングフレームによって発現が制御されているものがあります。[RefSeq 提供、2015 年 11 月]

研究分野

-

画像データ



U-87MG、K562 細胞およびマウス心臓組織からの抽出物を VEGFA ウサギモノクローナル抗体 1:1000 でウェスタンブロット分析しました。